

# なぜロシア正教会トップは「プーチンの戦争」を称賛したのか!?

世界の情勢や歴史を読み解くうえで欠かせない宗教と戦争の関わり。第一線の研究者らによる主要宗教の決定版的「戦争」論!

## 講義 宗教の「戦争」論 不殺生と殺人肯定の論理

鈴木 董 編  
キリスト教  
ユダヤ教  
イスラーム  
ゾロアスター教  
ヒンドゥー教  
ジャイナ教  
仏教  
儒教  
道教

### 講義 宗教の「戦争」論

不殺生と殺人肯定の論理

なぜロシア正教会トップは「プーチンの戦争」を称賛したのか!?  
イスラエルの入植活動を正当化するユダヤ教の論理とは?  
平和を尊ぶ仏教が「武力の行使」を容認する状況とは?  
イスラーム世界でシハード(聖戦)はどう解釈されているか?  
世界の情勢や歴史を読み解くうえで欠かせない宗教と戦争の関わり。第一線の研究者らによる主要宗教の決定版的「戦争」論!

山川出版 定価 1,980円(本体1,800円+税10%)

鈴木 董 / 編  
(東京大学名誉教授)

イスラエルの入植活動を正当化するユダヤ教の「論理」とは?  
平和を尊ぶ仏教が戦争を容認する時と場合とは?  
コーランの「(不信仰者の)首を打ち切れ」はどう解釈されるのか……

世界の宗教にはどのような「不殺生」についての「戒」や「倫理」があり、それが時と場合によりどのように「殺人肯定」「戦争容認」へと変化するのか。キリスト教(カトリック、プロテスタント、東方正教)、ユダヤ教、イスラームのほか、ゾロアスター教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教(初期仏教・上座部仏教、大乘仏教、日本の仏教)、中国の儒教、道教の各宗教を第一線の研究者が論考する。

### 目次

序	宗教と戦争を考える	鈴木 董
1	キリスト教の戦争論	黒川知文
2	宗教戦争と民族紛争の本質構造	黒川知文
3	正教会(東方教会)の戦争論	黒川知文
4	ユダヤ教における聖戦	志田雅宏
5	イスラームは「戦争」をどう考えるか	鎌田 繁
6	ゾロアスター教の戦争イデオロギー	青木 健
7	ヒンドゥー教の古典にみる「宗教と戦争」	杉木恒彦
8	ジャイナ教の不殺生戒と戦争	上田真啓
9	仏教と戦争	馬場紀寿
10	大乘仏教から考える戦争と平和	蓑輪顕量
11	「僧兵」から考える日本仏教と戦争	大谷由香
12	儒教における「人を殺すべき場合」	小島 毅
13	道教と戦争	横手 裕
総括	全講義を振り返って	鈴木 董

A5判・並製 264頁  
ISBN:978-4-634-15247-2 C0022  
定価 1,980円(本体1,800円)

7 / 21 (目)

新刊受注メモ

ご注文数
冊

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。



2018年9月刊行 既刊(注文扱い)

## 文字と組織の世界史 新しい「比較文明史」のスケッチ

中国・インドが近未来の2大経済大国となりつつある今、世界は「西欧の世紀」から再び「アジアの世紀」を迎えるのか? この事態を読み解くための、新しい「文明史観」がここに登場!  
諸文明を「文字世界」として可視化し、歴史上の巨大帝国を「支配組織」の比較優位で捉え直す、トインビー、マクニールを越える「比較文明史」の試み。

鈴木 董 著

ご注文数
冊



9784634150580

番線印
(ご担当名: )

A5判並製 392頁 ISBN978-4-634-15058-4 C0022 定価2,200円(本体2,000円+税)



山川出版社 TEL: 03-3293-8131

※ご注文は、右記まで FAXをお願い致します FAX: 03-3292-6469